

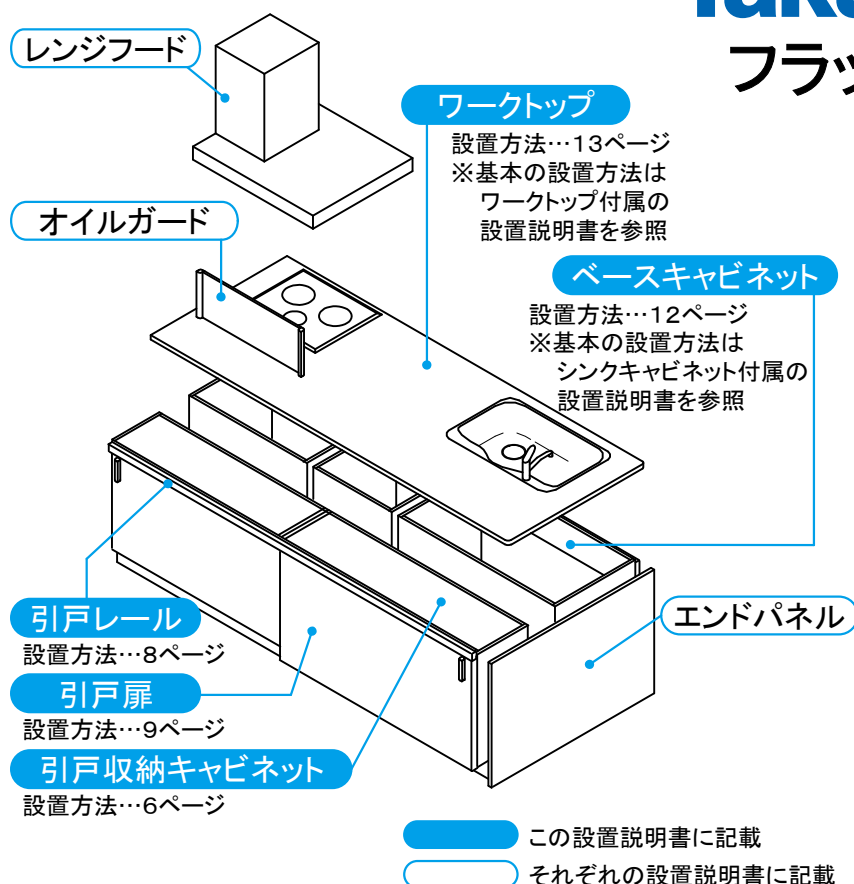
Takara standard

フラット対面フル引戸収納 設置説明書

もくじ

設置される方へ

1. 設置される方へのお願い..... 1
2. 安全上のご注意 1
3. 設置上のご注意 2
4. 側面寸法図..... 3
5. 付属部品 4
6. 設置手順 5
7. 点検・仕上げ 16
8. お願い事項 16



1. 設置される方へのお願い

- ◆本説明書は、フラット対面フル引戸収納リビング側キャビネットに関する設置説明書です。
ベースキャビネット、レンジフードやビルトイン機器、水栓金具等は、それぞれに付属する設置説明書をご覧ください、正しく設置してください。
- ◆設置完了後、必ず各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
- ◆ベースキャビネットに同梱されている取扱説明書等は、お客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や汚れのないように保管し、設置完了後、お客様にお渡しください。なお、この設置説明書についても、次工程および保守等に必要場合がありますので、取扱説明書と同様に保管してください。

2. 安全上のご注意

必ずお守りください

設置前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。

●表示内容を見逃して誤った設置をしたときに生じる
危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
	このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告



パネル切断加工の際には安全メガネ、
防じんマスク等を着用する



切り粉が目に入ると失明したり、
やけど等損傷するおそれがあります。



電気工事は、関連する法令・規定に
したがって必ず「有資格者」が行う
接続や固定が不完全な場合は、
火災の原因になることがあります。



電源は必ず交流100V・15A以上の
専用回路を使う
火災の原因になることがあります。

注意

設置に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品に
ついては、それぞれの注意表示に従って使用する



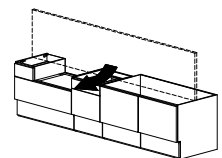
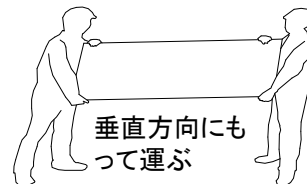
誤った使い方をすると、人体に影響がでたり、
使用部材の損傷や劣化の原因となるおそれ
があります。



キャビネットを設置する際は、
床面のレベル(水平)を出す

レベルが出ていないと引戸の動きに
悪影響を与えます。

天板は垂直方向にもって運ぶ
設置するときは図のように下台の上に置いてから
ゆっくり水平方向にして置く

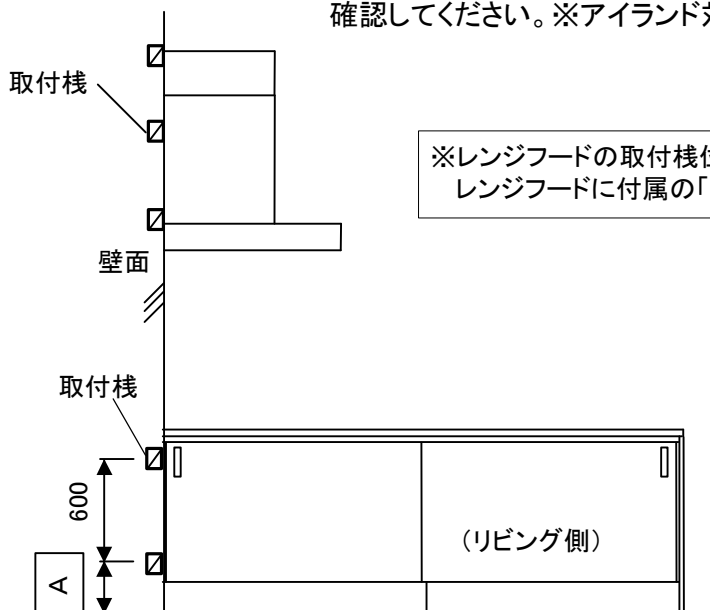


天板を水平方向で運ぶと割れるおそれがあります。

3. 設置上のご注意

設置前のご確認

取付壁面の固定下地に、ネジ固定位置を中心に十分な強度を持つ下地桟
(例: 厚み12mm以上・幅100mm以上のラワン合板)が適切に取り付けられているか
確認してください。※アイランド対面のときは不要

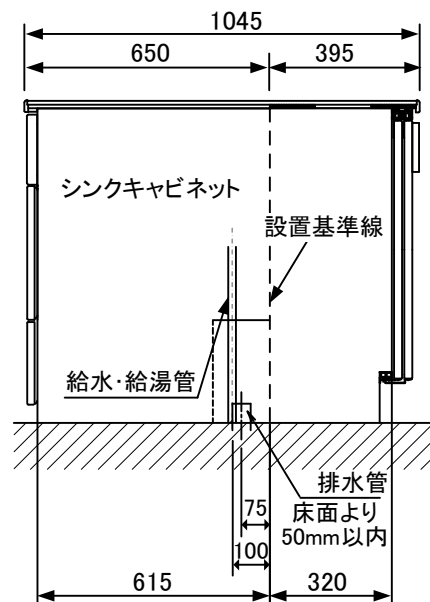


※レンジフードの取付桟位置は
レンジフードに付属の「設置説明書」を参照

ワークトップ高さ (mm)	A寸法 (mm)
820	140
850	170
900	220

4. 側面寸法図

◎給排水立ち上げ位置について

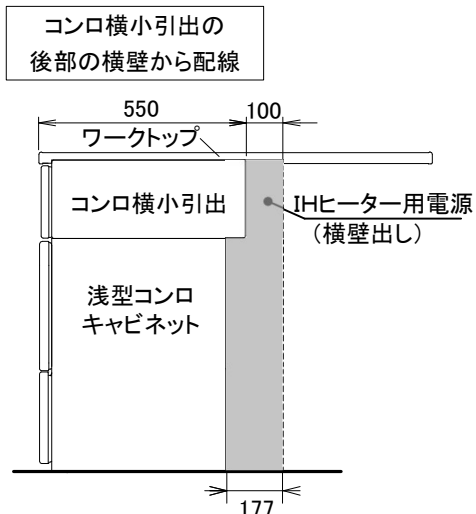


◎IHヒーター用電源について

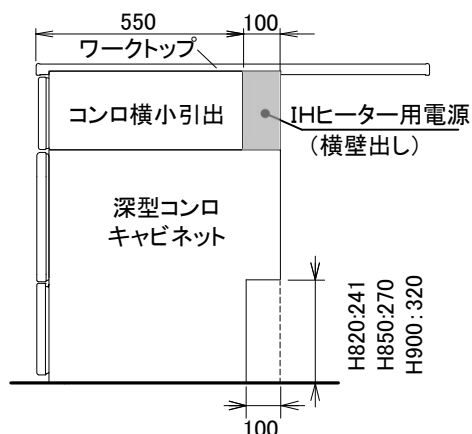
深型コンロキャビネットの場合、引戸収納キャビネットとの間にスペースがない為、IHヒーター用電源の配線を通す位置が限られます。

タイプ	横壁から配線	床から配線
フラット対面(壁付)	○	○
アイランド対面	×	○

＜IHヒーター用電源 横壁から配線の場合＞※アイランドは不可



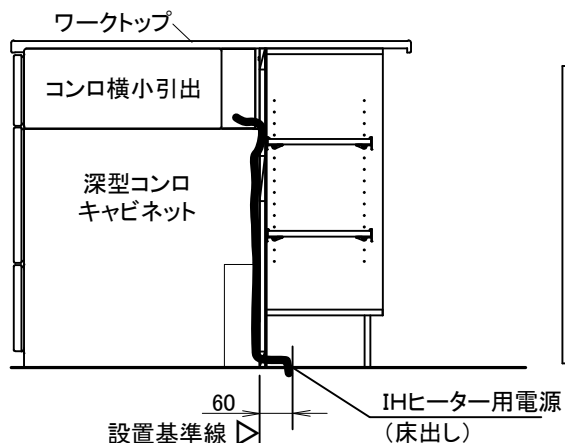
＜浅型コンロキャビの場合＞



＜深型コンロキャビの場合＞

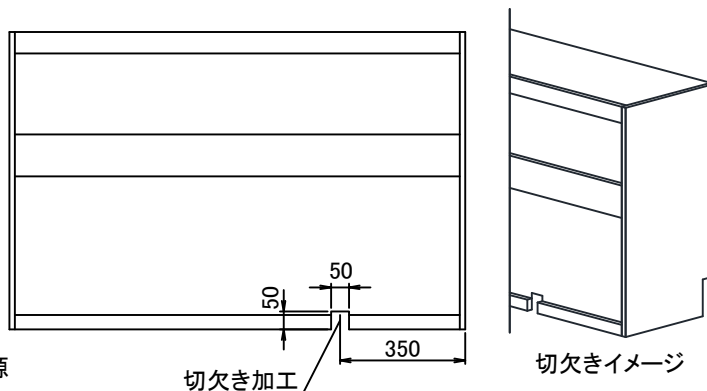
＜IHヒーター用電源 床から配線の場合＞

コンロキャビ背板側から配線
(背面収納キャビネット床側に加工が必要)



背板加工指示図

深型コンロキャビネットで床から配線を通す場合は、
下図を参考に、背面収納キャビネット側を加工してください。



5. 付属部品

引戸収納キャビネット(キャビネット1台の同梱数)

部品名	寸法	個数	本文中の呼称	備考
 ネジキャップ小	ホワイト	14	ネジキャップ小	
 L型金具	 TS皿タッピンネジ	2	L型金具	床固定
		8	皿3.5x27	エンドパネル・連結
	4.5x60	2	皿4.5x60	壁固定
 皿タッピンネジ	3.5x20	4	皿3.5x20	見切対応フィラー
	4x25	6	皿4x25	天板固定
 ネジキャップ座金	 トラスタッピンネジ	6	ネジキャップ座金	天板固定
		2	トラス4x40	ホーローキャビ連結
	3.5x20	8	トラス3.5x20	床固定
 固定ボルト	6x70	1	固定ボルト6x70	ホーローオイルガード固定
 ネジキャップ大	ホワイト	1	ネジキャップ大	ホーローオイルガード固定

引戸扉(扉1枚の同梱数)

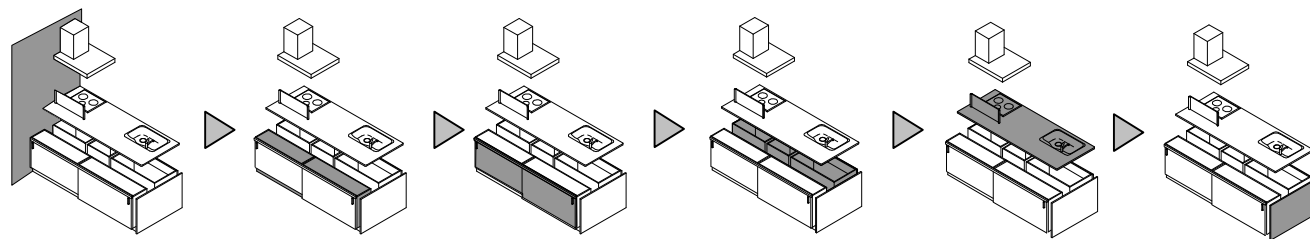
部品名	寸法	個数	本文中の呼称	備考
 レンチ	M2.5用	1	レンチ	ガイドローラー固定
 6角穴付き小ネジ	4x8	4	6角穴付き小ネジ	ガイドローラー固定
 トラス小ネジ	4x10	2	トラス小ネジ4x10	引手固定
 引手		1	引手	

レールセット

部品名	寸法	個数	本文中の呼称	備考
 ストッパー	4x12	1	ストッパー	右側引戸扉のみ取付
 トラス小ネジ		4	トラス小ネジ4x12	ストッパー固定 ネジ部に緩み止め付
 皿タッピンネジ	4x14	24	皿4x14	上下レール固定

6. 設置手順

下記の手順にしたがって設置してください。



※1	※1								※2		※1…アイランド仕様の場合は不要 ※2…オプションの設置がある場合のみ
6-1	6-2	6-3	6-4	6-5	6-6	6-7	6-8	6-9	6-10	6-11	
取付用棧木の設置	キッチンパネルの取付	引戸収納キャビネットの設置	引戸レール 引戸扉の取付	ベースキャビネット設置前の準備	扉 引出の取りはずし	ベースキャビネットの設置	ワークトップの設置	エンドパネルの取付	オプション品の取付	扉 引出の取付	
P.5	P.5	P.5	P.8	P.10	P.11	P.12	P.13	P.13	P.14	P.16	

6-1. 取付用棧木の設置 (アイランド仕様は不要)

P.2「3. 設置上のご注意」の「設置前のご確認」を参照してください。

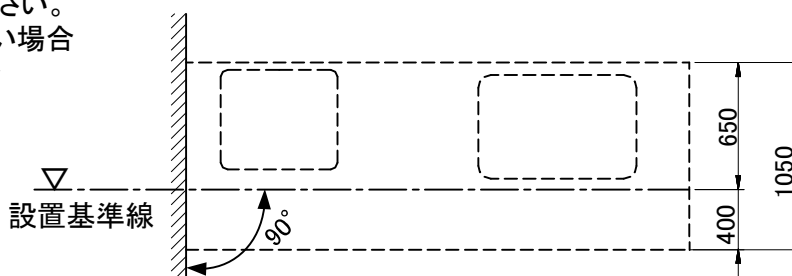
6-2. キッチンパネルの取付 (アイランド仕様は不要)

レンジフードに付属の「設置説明書」を参照してください。

6-3. 引戸収納キャビネットの設置

【1. 設置基準線の設定および床面のレベル出し】

右図のように、設置基準線を設定してください。
なお、設置する床面のレベルが出ていない場合は
適当なスペーサーを入れる等の方法で
レベルを調整してください。



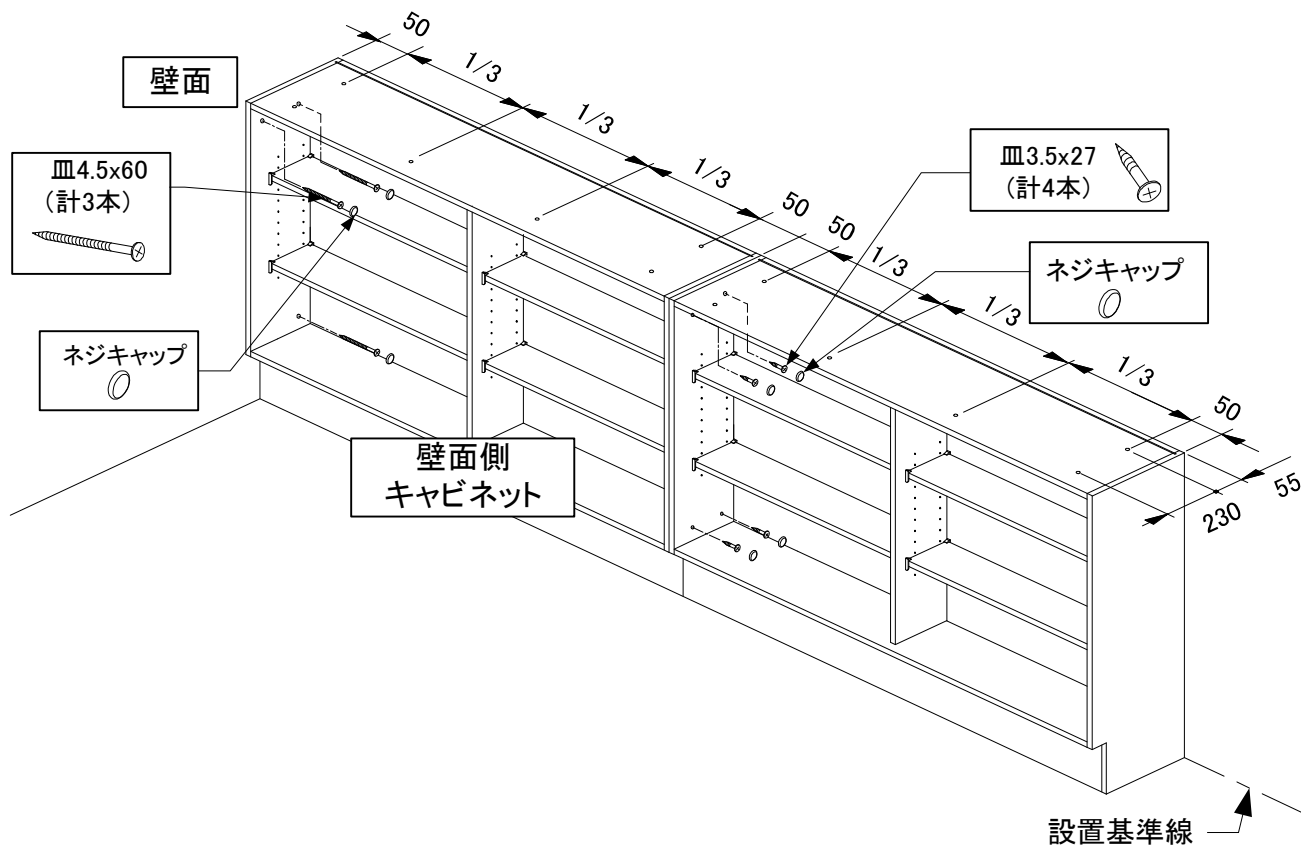
注) 引戸扉の摺動性は、床面のレベルの影響を受けやすいため、
レベル調整をしっかりと行ってください。

【2. IHヒーターでコンセント電源を床出しする場合】

P.3「4. 側面寸法図」の「床から配線の場合」の「背板加工指示図」を参照してください。

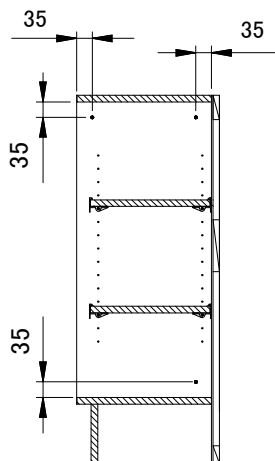
【3. 引戸収納キャビネットの連結および壁固定(見切対応なしの場合)】

- ①壁面側のキャビネットにφ5の下穴を加工してください。(※アイランドは不要)
 - ②もう一方のキャビネットにφ4の下穴を加工してください。
 - ③皿3.5x27でキャビネット同士を連結してください。
 - ④皿4.5x60でキャビネットを壁面に固定してください。(※アイランドは不要)
- 注) 下げ振りなどを用いて、キャビネットの垂直を確認してから壁面に固定すること
- ⑤全てのネジ頭にネジキャップを取り付けてください。
 - ⑥キャビネット天板に天板固定用の下穴(φ5、計12箇所)を加工してください。



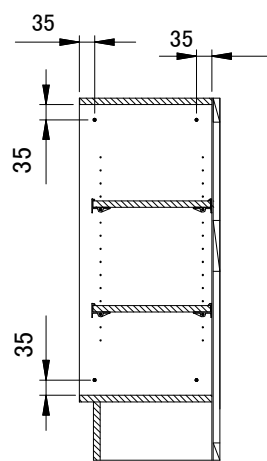
①壁固定用の下穴加工位置
(計3箇所、下穴径φ5)

※アイランドは不要



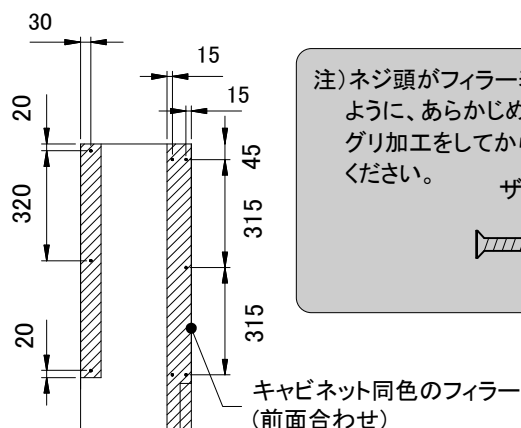
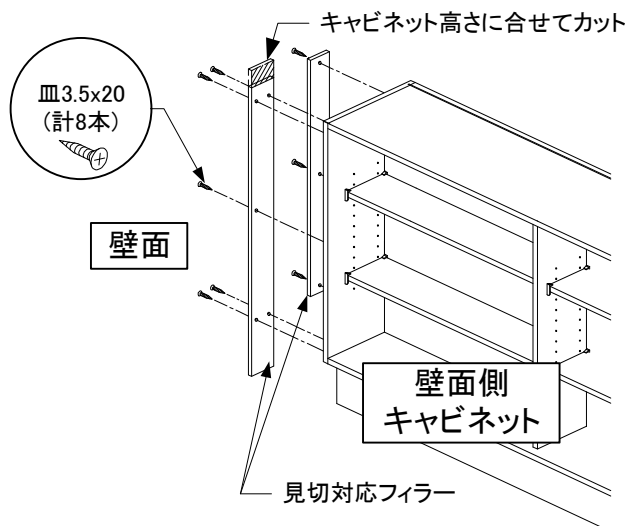
②キャビネット連結用の下穴加工位置
(計4箇所、下穴径φ4)

※壁固定・アイランド共通

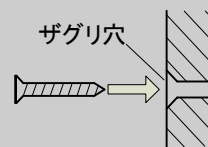


【4. 引戸収納キャビネットの連結および壁固定(見切対応ありの場合)】

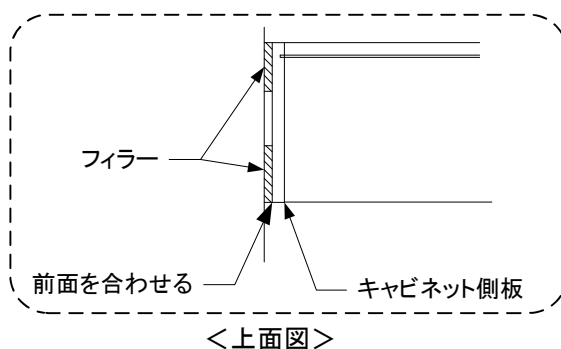
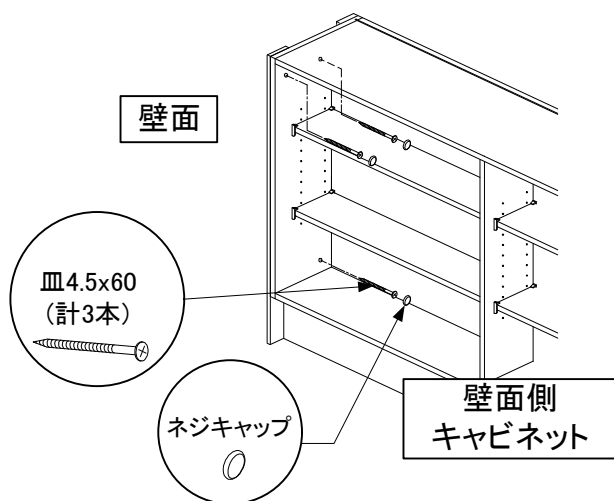
- ①フィラーはキャビネット同色のものと、素地のものがあります。
キャビネット同色の見切対応フィラーはキャビネットの高さにあわせて切断してください。
切断後、両方のフィラーに下穴をあけ、皿ザグリ加工をしてください。
- ②2本のフィラーを皿3.5x20で固定してください。
(キャビネット側板の前面と位置を合わせて固定すること)
- ③P.6の手順でキャビネット同士を連結し、皿4.5x60で壁面に固定してください。



注)ネジ頭がフィラー表面より出ないように、あらかじめネジ穴に皿ザグリ加工をしてからネジ打ちしてください。



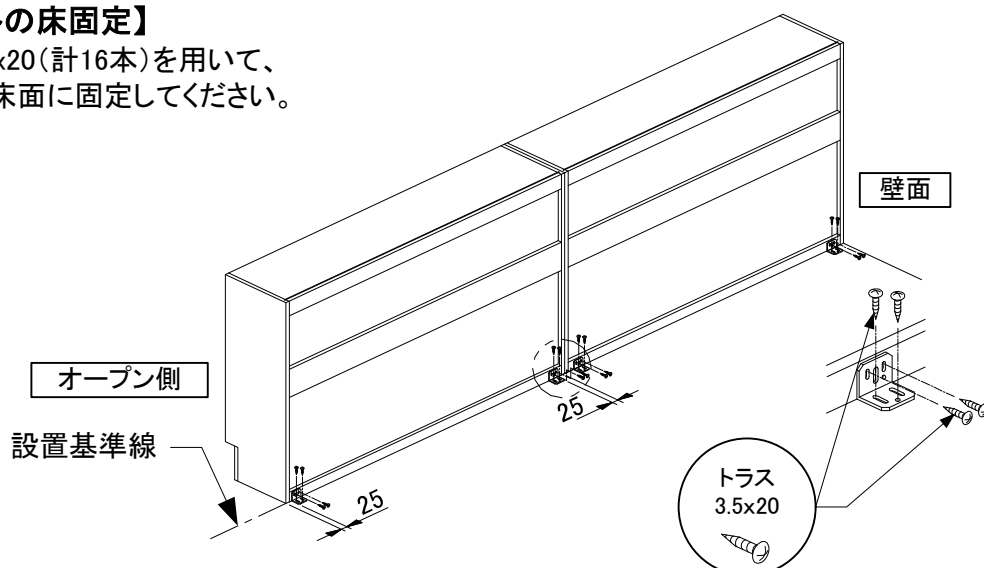
見切対応フィラーの取付ネジ位置
(計8箇所、下穴径φ4)



<上面図>

【5. 引戸収納キャビネットの床固定】

同梱のL金具とトラス3.5x20(計16本)を用いて、引戸収納キャビネットを床面に固定してください。

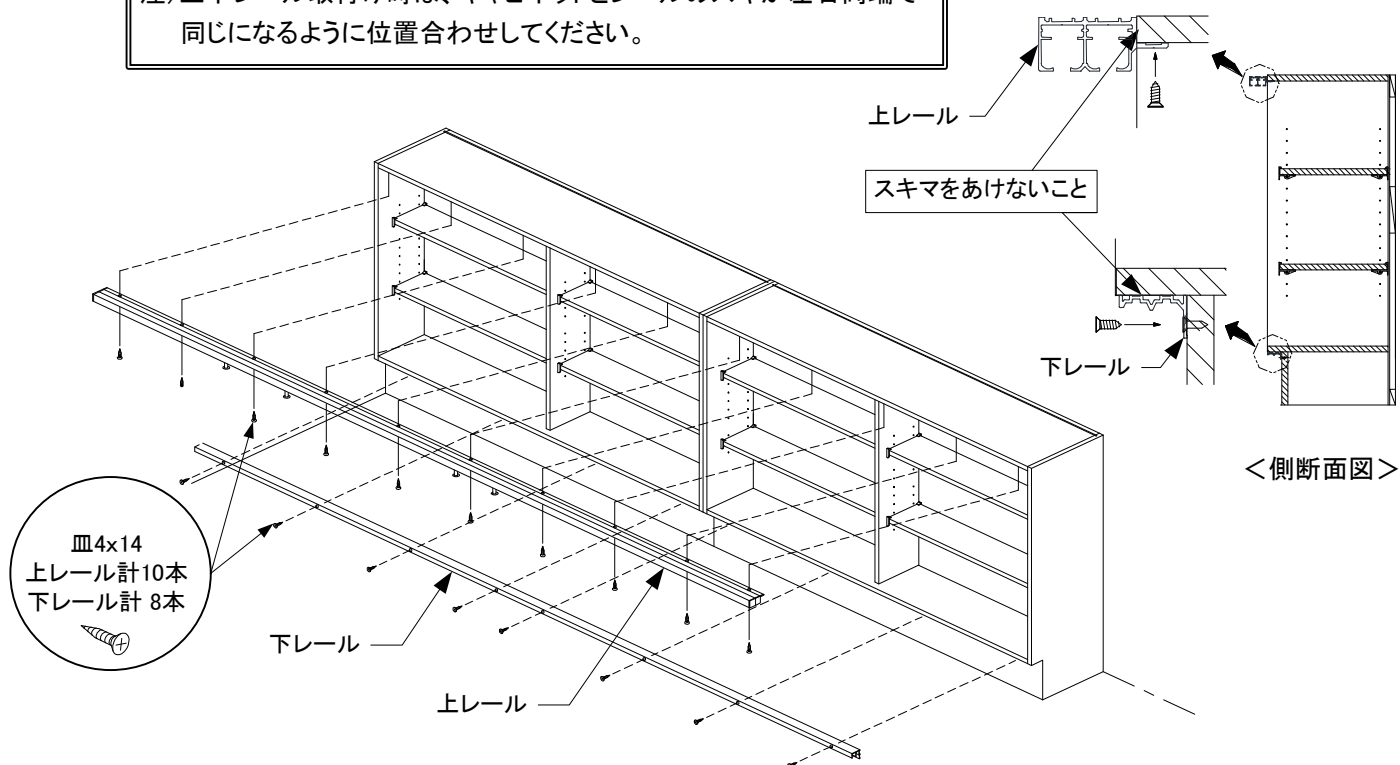


6-4. 引戸レール・引戸扉の取付

【1. 引戸レールの取付】

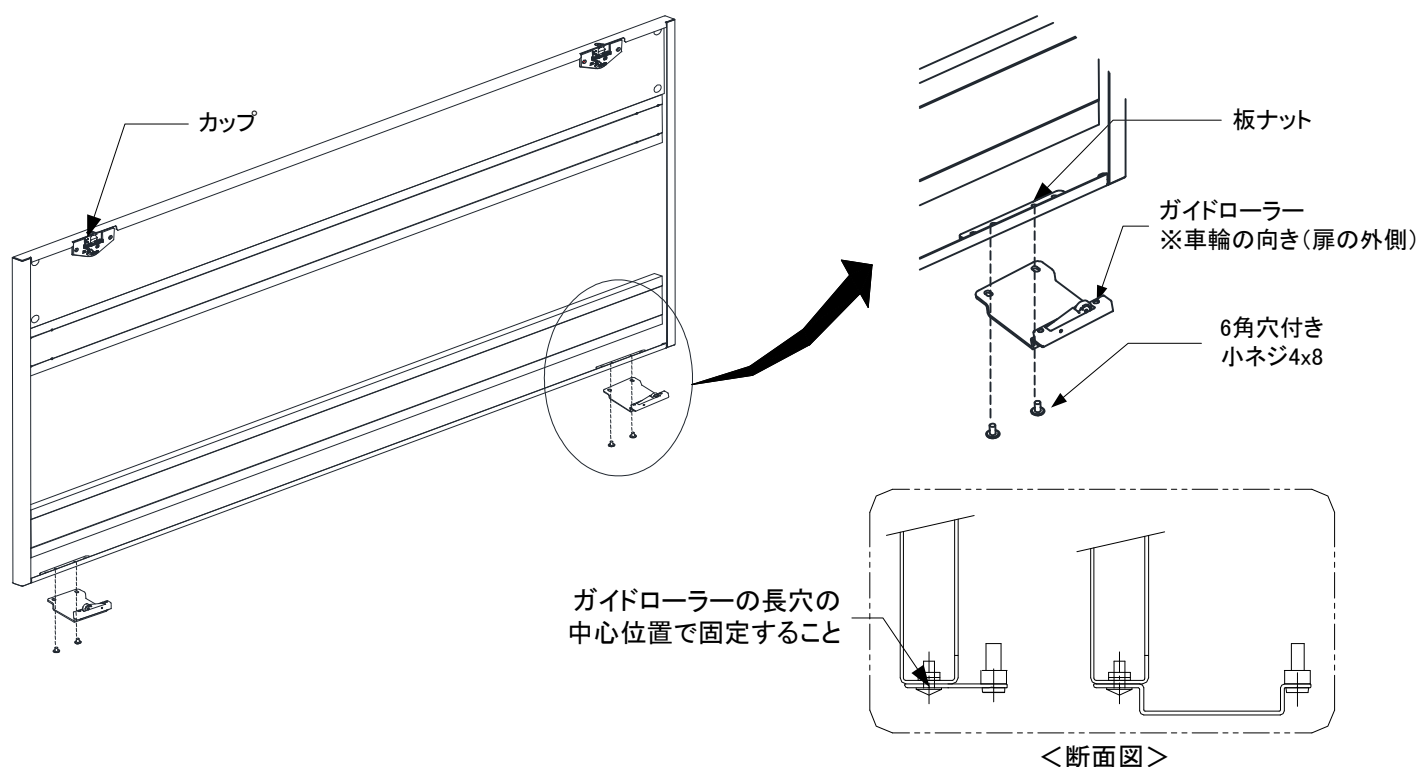
- ①上レールを皿4x14(計10本)でキャビネット天板の裏面に取付けてください。
- ②下レールを皿4x14(計8本)でキャビネットの中木に取り付けてください。

注) 上下レール取付け時は、キャビネットとレールのスキが左右両端で同じになるように位置合わせしてください。



【2. 引戸扉の組立】

- ①ガイドローラーを六角穴付き小ネジ(計4本)とレンチで、引戸扉下面の板ナットに取り付けてください。
※ガイドローラーの車輪の向きは、扉の外側を向くように取り付けてください。



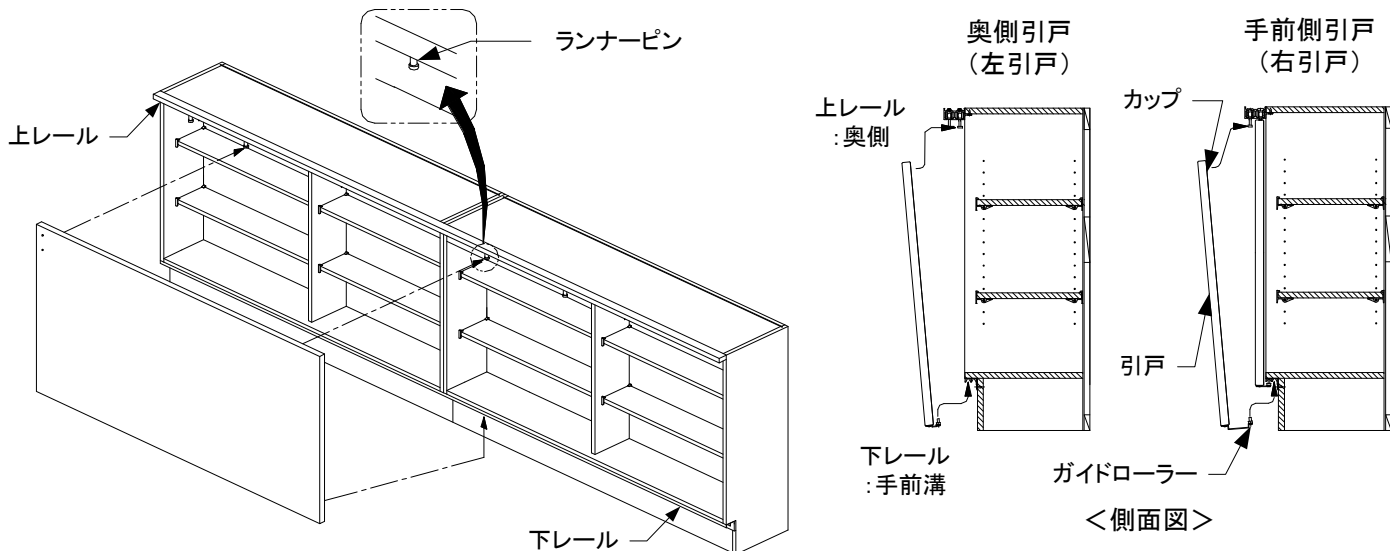
【3. 引戸扉の取付】

①引戸扉に取り付けたガイドローラーを下レールにはめ込んだ後、引戸扉裏面のカップに上レールのランナーピンを正面からはめ込んでください。

注1) 奥側の引戸(左引戸)、手前側の引戸(右引戸)の順番に取り付けてください。

注2) カップとランナーピンが確実に固定されていることを確認してください。

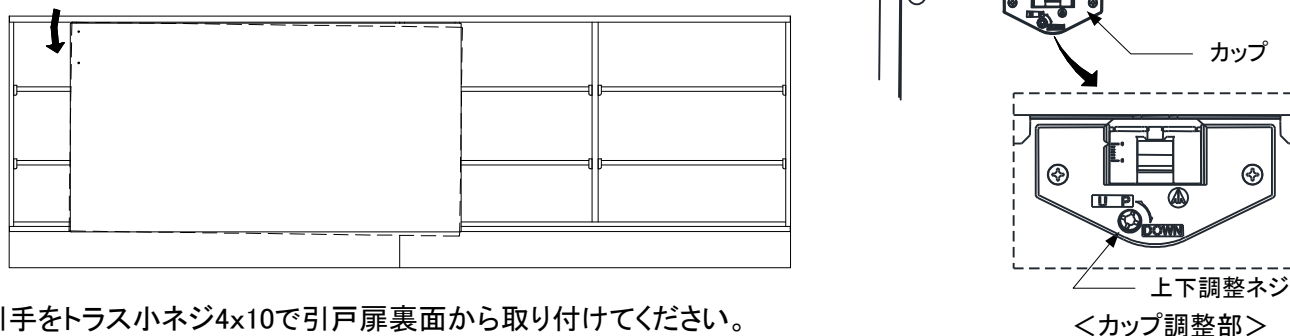
注3) 下レールにガイドローラーがきちんとはまっていることを確認してください。



②引戸扉と上レールとのスキマが均一になるように、カップの調整ネジを回して調整してください。

※初期値は、"0"にダイヤルを合わせているため、DOWN側に回して調整してください。

(上レールと引戸扉の間の標準スキマ寸法: 約4mm)



③引手をトラス小ネジ4x10で引戸扉裏面から取り付けてください。

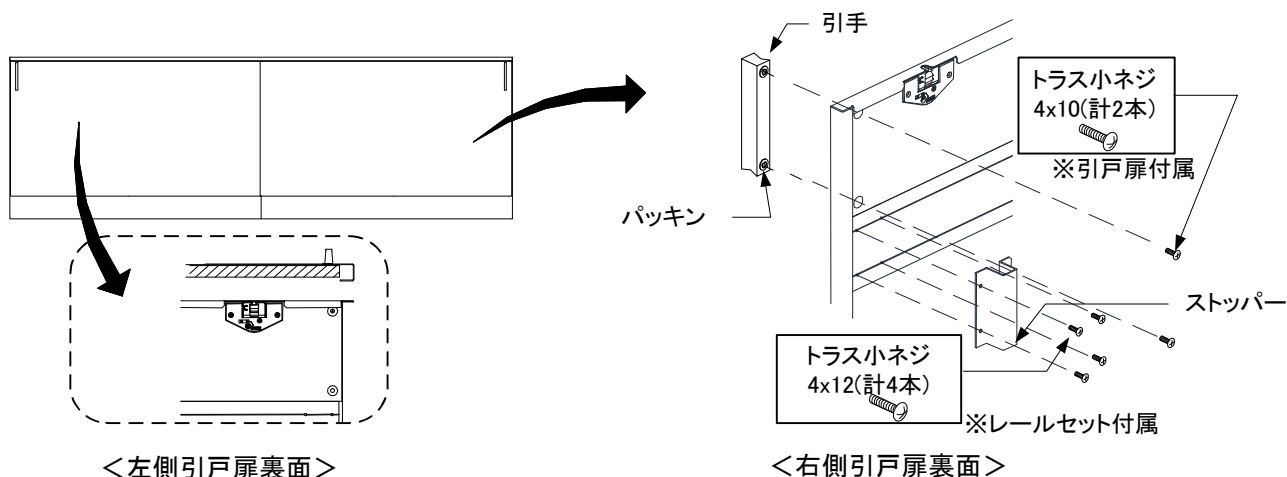
注1) 引戸扉の引手は、左右両方の引戸扉をレールに取り付けた後に取り付けてください。

(先に引手を取り付けると、引戸扉をレールに取り付けられなくなります。)

注2) 引手の取付穴部にパッキンが付いていることを確認してから取り付けてください。

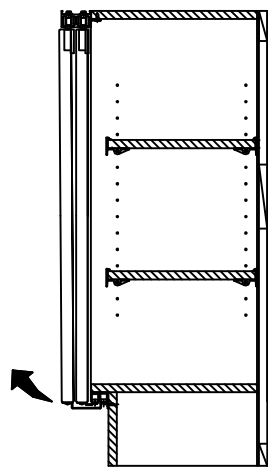
(パッキンが無い状態で引手を取り付けると、ホーロー扉がチッピングする恐れがあります。)

④手前側引戸(右引戸)のみ、引戸ストッパーをトラス小ネジ4x12で引戸裏面に取り付けてください。

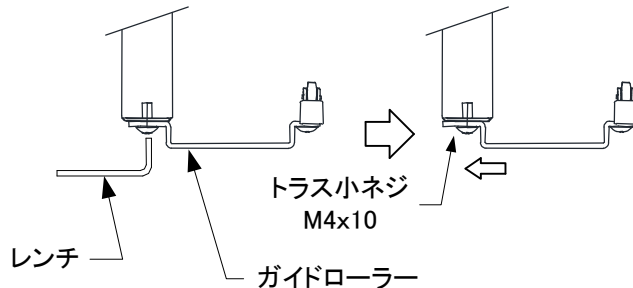
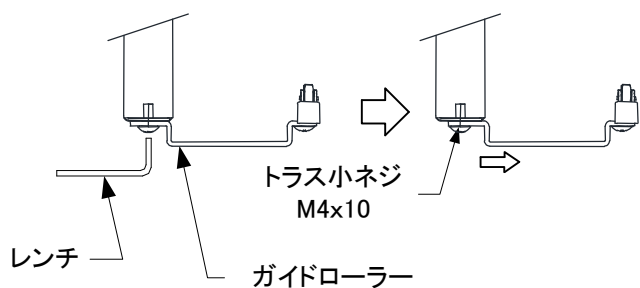
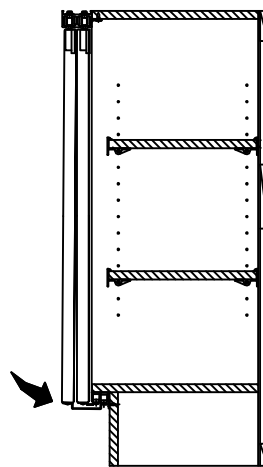


- ⑤引戸扉が傾いている場合、ガイドローラーを固定している六角穴付き小ネジをレンチを使って緩めて、ガイドローラーの位置を調整し、再度ネジを締め直してください。

引戸扉下部が奥側に傾いている場合

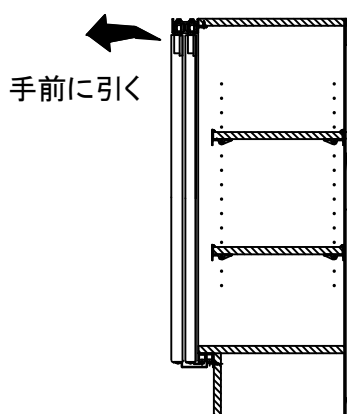
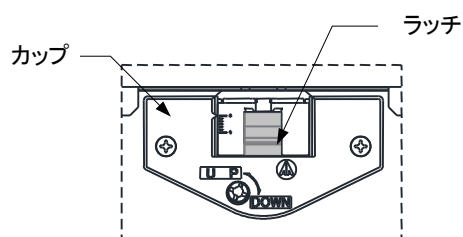


引戸扉下部が手前側に傾いている場合



【4. 引戸扉の外し方】

- ①引手とストッパーを外してください。
- ②引戸扉裏面のカップのラッチを指で下げた状態で、引戸扉を手前に引いてください。



6-5. ベースキャビネット設置前の準備

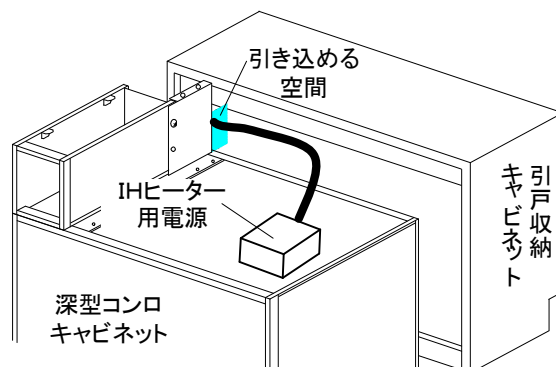
【1.見切り対応フィラーの取付】(見切り対応フィラー取付の場合のみ)

「見切り対応フィラー」に同梱されている設置説明書を参照してください。

【2. コンロキャビネットの組立】

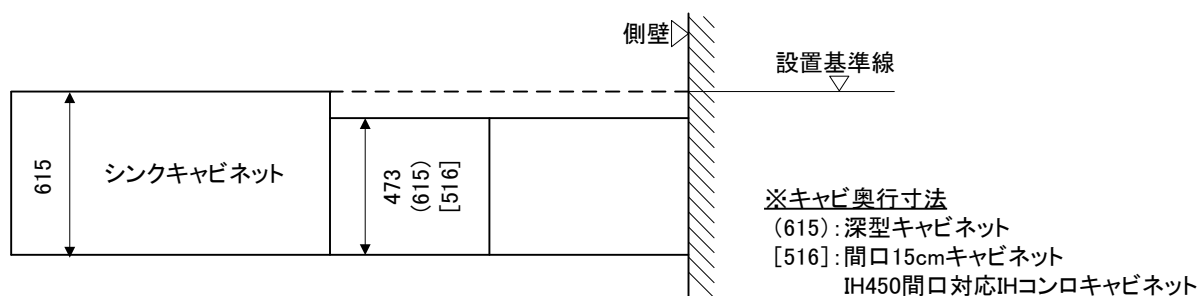
シンクキャビネットに付属の「ホーローシステムキッチン設置説明書」を参照してください。

注) 深型コンロキャビネット、IHヒーターで
引戸収納キャビネットがある場合、
IHヒーター用の電源はキャビネット
設置後には引き込めません。
横壁から出ている電源を先に引き込んでから、
キャビネットを設置してください。



【3. ベースキャビネットの仮置き・床面のレベル出し】

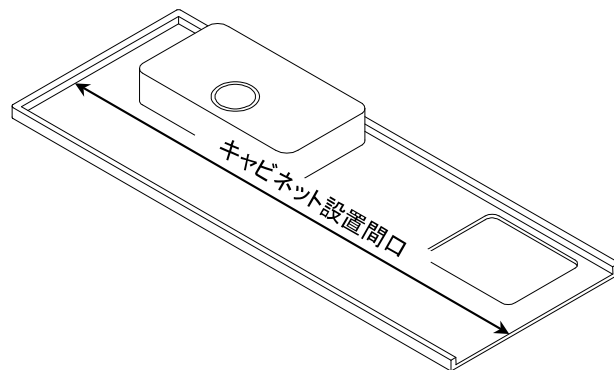
① 下図のように、シンクキャビネット背面に設置基準線を罫書き、設置基準線を基準に
壁側からキャビネット(ビルトインレンジ)を仮置きします。床面のレベルが出ていない場合は、
キャビネットとの間に適当なスペーサーを入れてレベルを調整してください。



【4. 間口調整用スペーサーの貼付】

仮置きしたキャビネットの間口を測定し、カウンター裏面のキャビネット設置間口(参照)に合わせて
スペーサーU(t2.5mm)をキャビネットに貼り付けます。

貼付方法はシンクキャビネットに付属の
システムキッチン設置説明書の
「スペーサーU(間口調整用)の貼付」を参照してください。



6-6. 扉・引出の取りはずし

シンクキャビネットに付属の「ホーローシステムキッチン設置説明書」を参照してください。

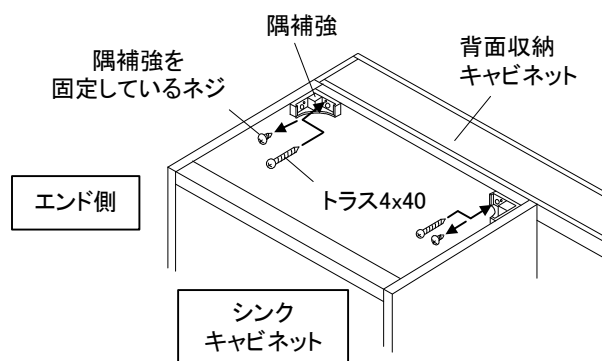
6-7. ベースキャビネットの設置

【1.キッチン側キャビネットとの連結】

シンクキャビネット・コンロキャビネットと引戸収納キャビネットを連結する際に使用するネジは、シンクキャビネットに同梱されているものではなく、引戸収納キャビネットに同梱されているトラス4x40を使用してください。

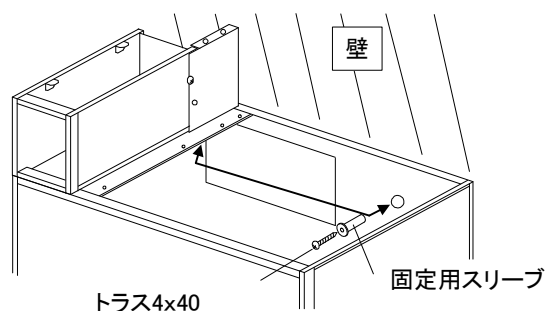
＜シンクキャビネットの場合＞

キャビネット奥側の隅補強を止めているネジ2本をはずして、そのネジ穴から背面収納キャビネットへネジで固定し、キャビネット連結してください。



＜コンロキャビネット(奥行615mm)の場合＞

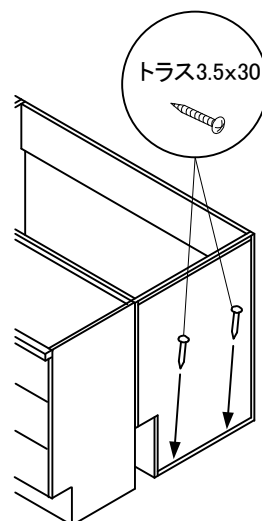
後板の穴から、固定用スリーブを介して背面収納キャビネットへ2カ所ネジで固定し、キャビネット連結してください。



【2.ベースキャビネットの床固定】

オープン側のキャビネットは、横台輪からトラス3.5x30(天板同梱)で固定してください。
(アイランド仕様は左右ともに床固定してください)
またビルトインレンジの横に設置されるキャビネットは、横台輪からトラス3.5x30(天板同梱)で固定してください。

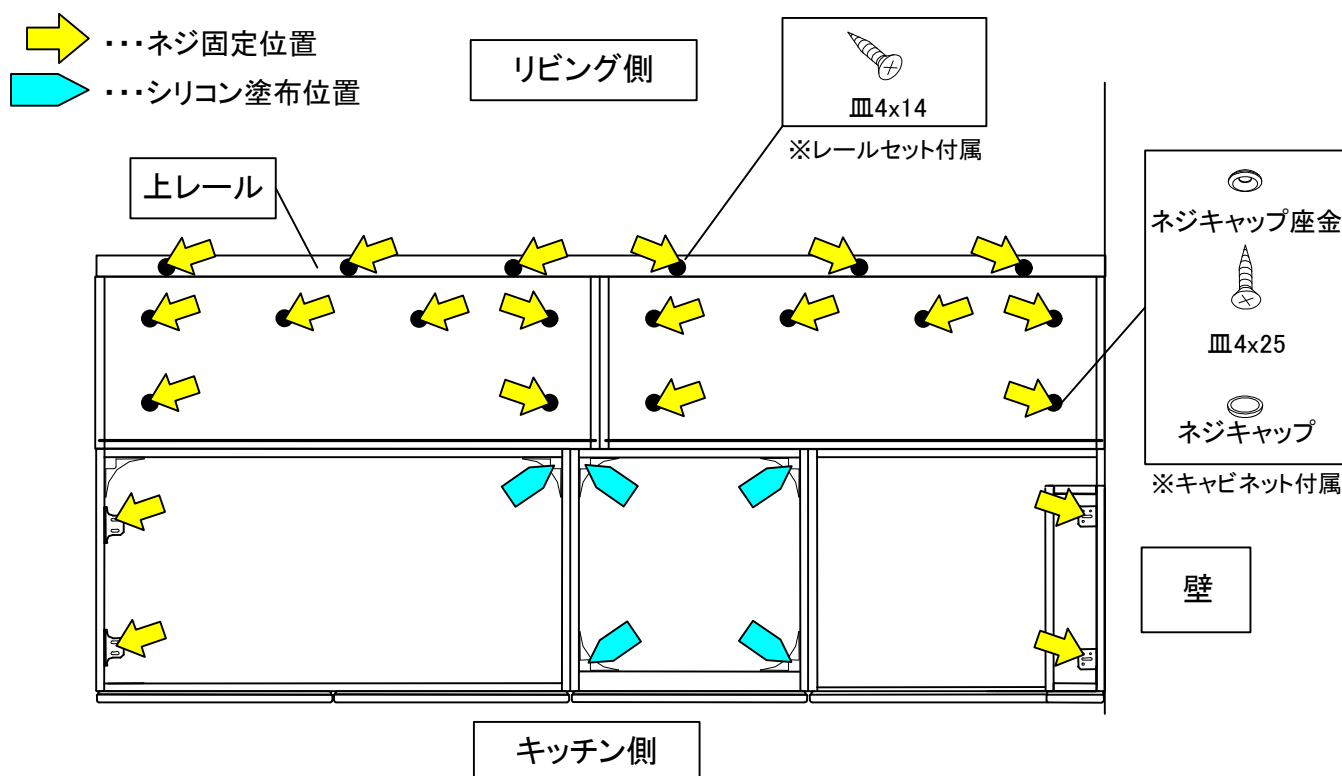
注) 引出しを開いた際にキッチンが転倒するおそれがありますので、オープン側のキャビネットは、必ず床固定を行なってください。



6-8. ワークトップの設置

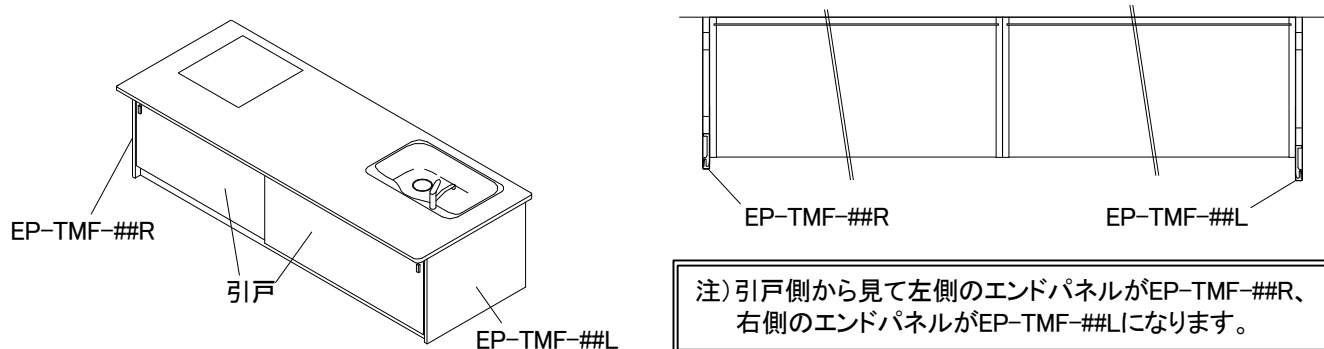
ワークトップの基本的な設置方法は、ワークトップに同梱の設置説明書を参照してください。
 また、ネジ固定およびシリコン塗布位置については、下図を参照してください。
 なお、リビング側の天板固定ネジは、引戸収納キャビネットに付属の皿4x25(計12本)に
 ネジキャップ座金(計12個)をつけて天板を固定し、ネジの頭にネジキャップ(計12個)を取り付けてください。
 上レールの前垂れ防止として、レールセットに付属の皿4x14(計6本)で天板固定してください。

注) ●ワークトップ裏面の化粧裏貼材とキャビネットが干渉していないか、必ず確認してください。
 ●シンクキャビネットの前部両隅の隅補強は必ず取りはずしてください。



6-9. エンドパネルの取付

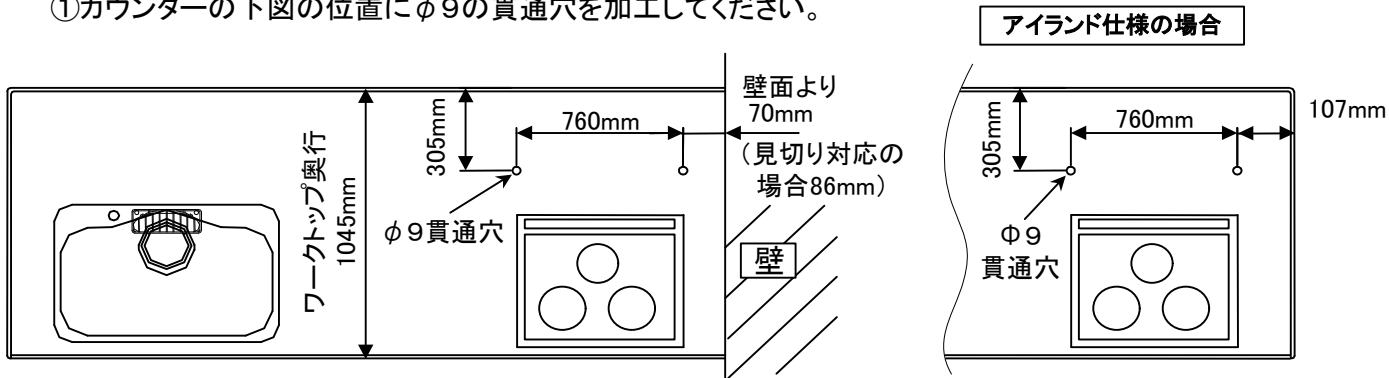
エンドパネルに付属の設置説明書を参照してください。



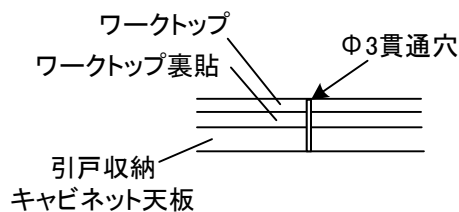
6-10. オプション品の取付 (※オプション設置の場合のみ)

【1-1. オイルガード(ホーロータイプ)を設置する場合】

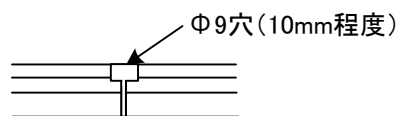
①カウンターの下图の位置にφ9の貫通穴を加工してください。



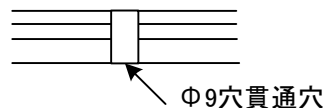
①上記の位置に、ワークトップ上面から、φ3の貫通穴をあけてください。



②ワークトップ上面から、φ9の穴を深さ10mm程度あけてください。



③引戸収納キャビネット内部から、φ9の貫通穴をあけてください。

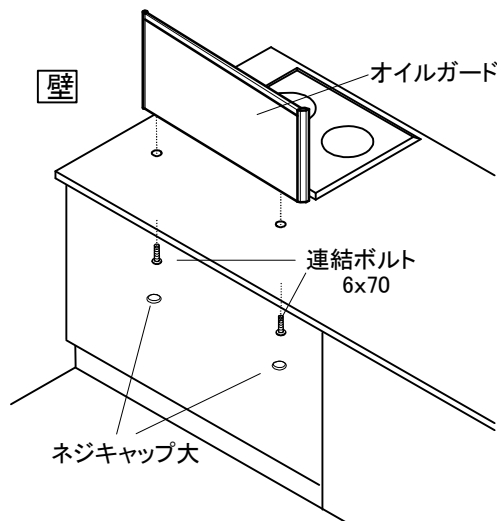
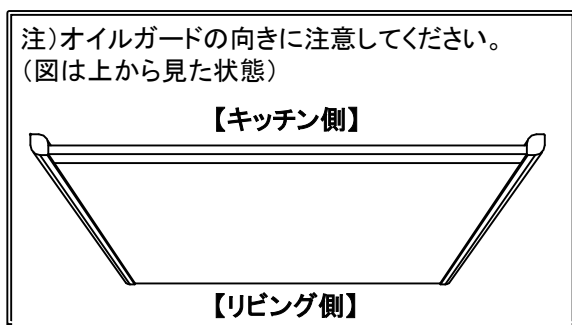


②オイルガードを所定の位置に設置し、引戸収納キャビネット内部より固定ボルト6x70(計2本)で固定してください。

③ボルトのネジ頭にはネジキャップ大を取り付けてください。

注) オイルガードに同梱されているボルト長さが短いため必ず上記のボルトを使用してください。

注) オイルガードの向きに注意してください。
(図は上から見た状態)

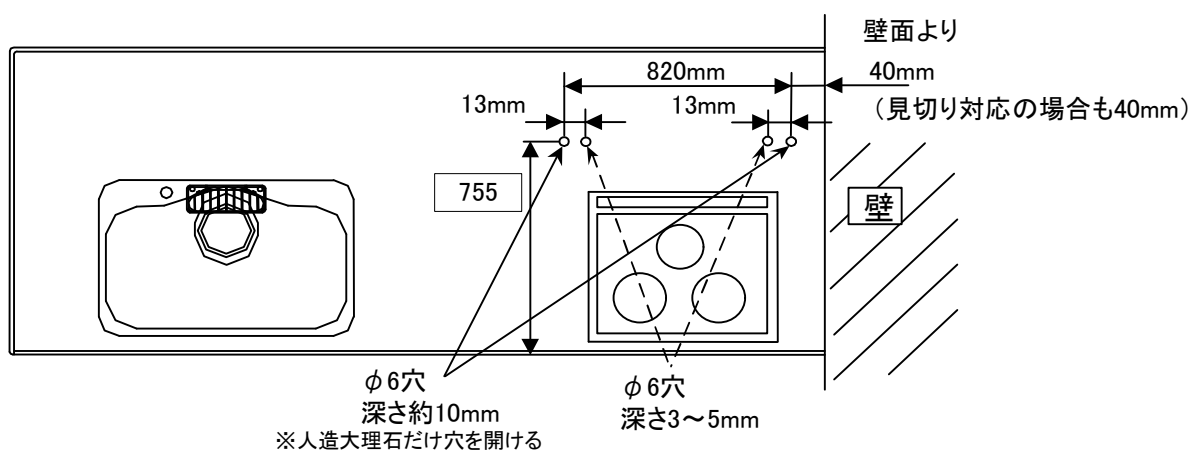


【1-2. オイルガード(クリア／フロストタイプ)を設置する場合】

- ①ワークトップの穴加工位置は、オイルガード(ホーロータイプ)と同一で、
 $\phi 5$ の穴(深さ約10mm)を加工してください。
※固定方法が、オイルガード(ホーロータイプ)と異なるため、穴加工を間違えると
設置できなくなります。
- ②オイルガード(クリア／フロストタイプ)に付属の設置説明書にしたがって取付けてください。

【2. ハイタイプオイルガードを設置する場合】

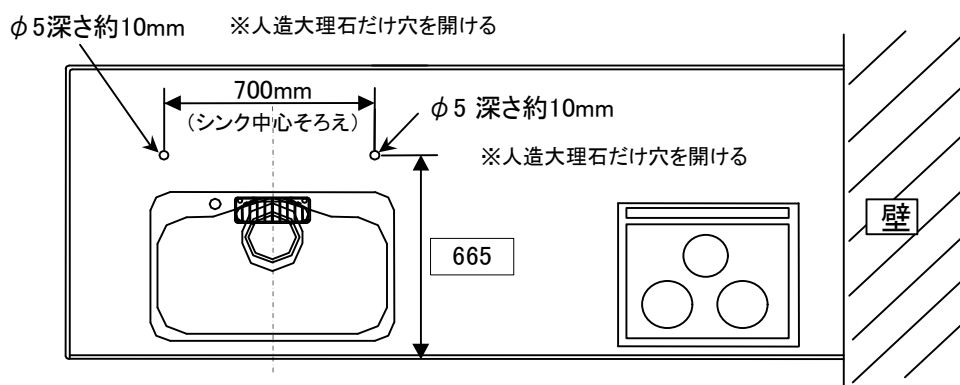
- ①ワークトップの所定の位置に $\phi 6$ の穴を加工してください。



- ②ハイタイプオイルガードに付属の設置説明書にしたがって取り付けてください。

【3. シンクガードを設置する場合】

- ①ワークトップの所定の位置に $\phi 5$ (穴深さ約10mm)の穴を加工してください。



- ②シンクガードに付属の設置説明書にしたがって取り付けてください。

6-11. 扉・引出の取付

シンクキャビネットに付属の「ホーローシステムキッチン設置説明書」を参照してください。

7. 点検・仕上げ

キャビネットの汚れ、ゴミ等は、中性洗剤をつけた布でふきとってください。
洗剤を使用した場合は、必ず水拭き、空拭きを行い洗剤が残らないように注意してください。

8. お願い事項

【1. 商品の養生】

すべての設置が完了しましたら、引戸およびキャビネットを保護養生してください。

【2. 梱包材その他部材の処理】

梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いします。

タカスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

